ライブ毎刊びゃっきーープレス

byacky press

2006
11月 特中号
ライブ当日発行

無料配布
↑あたりまえ

発　行　(謝)びゃっきーライブ連盟
http://www.satram.jp/byacky/
byacky@satram.jp
配　布　びゃっきーご本人かライブハウスの人

RAMBLING Satellite
役にたたない偏重サイト
情報がグレードダウン!!
アクセス不要
http://www.satram.jp/
info@satram.jp

秋 Autumn!

十月末より十一月にかけて、びゃっきーのライブが都内各所および一部千葉でバラバラと行われる。それを記念して、びゃっきーープレスも十一月特大号としてお送りするつもりだった。しかし特大号とは言っても特にページが増量されているわけではない。気持ちが特大とかいう言い訳はみっともないが、さぼる気特大という開き直りもみっともない。そこで特中号としてみたが、どうか？

ネクストサンデーすぐ隣のアーケード商店街の入り口に飾ってあるハロウィンはりぼて。

錦秋中合併号 手抜とも言う

人気はないのになぜ？

ついにびゃっきー乱れ撃ちの季節がやってきた。ヘタな鉄砲数撃ちゃ当たる、とライブをこなして来たが、一向に当たる気配はない。が、たまに暴発した流れ弾が、共演者に当たってしまうことがあり、イベントに誘っていただけたりすることもある。また、イベント等で出演したライブハウスにブッキングで出させていただくこともある。もちろん定期的にライブをさせてくれるライブハウスもあり、そんなこんながいろいろと重なると、今回のようになる。

10月27日の阿佐ケ谷ネクストサンデーを皮切りに、29日が東高円寺KAZTOU。ここまではいつもどおり。そして月が変わって11月4日がZX千葉。最近参加させてもらっているザクスカルさんのイベント。そしてその次が12日に駒込のホールでピアノ弾き3人によるライブイベント。これもライブハウスで知り合った人の紹介で、オレなんかが出ても大丈夫なのか？　という不安要素いっぱいだが、妙に待ち遠しいイベント。入場無料。その次は今回4回目になる高円寺教会という教会のイベントで、4回とも誘われて、全出席。次が23日に、L@N赤坂で、飲んべぇナイト。L@N赤坂も最近祝日要員としてよく声をかけてもらっている。

とりあえずはこんなところだが、ここに1月もネクストサンデーとKAZTOUが入るかもしれず、ヒジョーに充実したライブライフが送れること請け合い。

一年前はこんなことはなかったので、ずいぶんと自分も成長したのかと思うとそうでもない。確かに一年前の自分と比べるとだいぶんうまくなっているのは間違いないのだが、他の人と比べると、ちっともうまくない。ならばなぜ、こんなにいろいろとお声をかけてもらえるのだろうか。おそらく、オレのライブにはみなさんを混乱させる何かがあるに違いない。そこでその秘密を探るべく、自分のライブのビデオを見ると、自分でもなんとなくわかった。そう、ヘタなくせになぜか堂々としているのである。MCだけを見れば、よっぽどうまいに違いないと勘違いしても仕方ないほどである。そう、みなさんMCのノリとライブ全体の雰囲気に騙されてしまっているのである。特に最近は、無理に曲を詰め込まず、一曲減らすぐらいのつもりで、ゆとりをもってしゃべりまくっているものだから、余計にヘタさが薄まり、堂々さが増す。

そのようなわけで、実がないのでちっとも曲にファンがつかず、人気は一向に出ない。仕方ないので、ヘタな鉄砲数撃ちゃ当たる、と、またライブに精を出すという繰り返し。ここで、素晴らしい音源の一つもありゃ、ずいぶん違うだろうに、ヘタレ音源しか持たないので、やっぱり当たる気配がない。しかし今年こそは他の方のご協力や、自分でも考えていることがあるので、少しはマシな音源を用意する予定。しばしお待ちを。

来年の今頃は、「一年前はこんなじゃなかった」と言いながら、たくさんのファンに囲まれていたい――なんてねっ！

（びゃっきー）

L@N赤坂の近くで撮影したネコ。
赤坂のネコは目の輝きが違う。

サラリーマンには過酷 錦秋大ライブ巡り開始